News Release

2020年6月吉日

Kanjiru（Art）展覧会

堂 前 守 人　陶 器　個 展

アートギャラリーのようでギャラリーではない ー
“A gallery, but not a gallery” をコンセプトにした、神戸元町山手の「BIOME（バイオーム）」（以下「BIOME」）によるKanjiru（Art）展覧会のご案内となります。

堂 前 守 人　陶 器　個 展
「 掌 の 中 の み ど り 」

会　期：　2020 年 7 月 4 日（土） ～ 7月 12 日（日）
時　間：　12:00–19:00（最終日は17:00閉廊）
休　廊：　 7 月 8 日（水）
在　廊：　在廊の予定はSNSやWEBサイトでご確認ください。
作　品：　約200点　陶器（日常のテーブルウェア、花器、テーブル、陶板等のインテリア）

函館で工房、ギャラリー兼ストアを運営している陶芸家堂前守人による個展です。同氏は陶芸家でありながら、函館で展開しているはこだて工芸舎の主宰という経営者でもあります。自動車で移動できる国内ならば、旅すがら納入をされるスタイル。花を大切にし、日々の生活にこそ豊かな心をもって臨もうと作陶にあたる堂前守人の作品を、神戸でぜひご堪能ください。

アーティストのご紹介

堂前 守人（Morito Domae）

1958年　兵庫県生まれ
1977年　函館ラサール高校卒業
1981年　大分県立芸術短期大学生活芸術科卒業
1982年　愛知県立窯業職業訓練校終了
1984年　オーストラリア・シドニーにて
　　アンドリュー・ハルフォードの工房で学ぶ
1985年　ニュージーランド・オークランドに
　　ジェフ・スコールズの工房で学ぶ
1986年　愛知県瀬戸市安立佐和子の工房で学ぶ
1988年　瀬戸市湯之根町にて独立
1991年　函館市に移転
2014年　はこだて工芸舎開設

みどころ

「自然は時には脅威になります。それでもそれ以上に自然は多くの恩恵を与えてくれます。草花の色や形の造形美もその小さな１つだと思い、器を作っています」と、堂前 守人氏。

草花のファンシーでラブリーなだけでないところの魅力に、引き寄せられます。

日々の生活必需にこそ、幸せに溢れ、楽しいものをというアーティストの想いは、現代の脅威の中でも共存し、生き抜いていくという力強さすら感じます。テーマである「掌の中のみどり」は、大いなる自然を自分の手の中の愛しみとし、楽しむことができる作品を予感させます。
風に揺れる草花、穏やかな日常の風景を、普段の器の中に。ぜひご期待ください。

本件に関するお問合わせ ▶▶▶ BIOME（バイオーム）
〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通5-7-15 グローリー山手ビル101
tel：090-3945-2040 email：artroom@biome-kobe.com

別紙1
2020年6月

Kanjiru（Art）展覧会

堂 前 守 人　陶 器　個 展

「 掌 の 中 の み ど り 」

2020 年 7 月 4 日（土） ～ 7月 12 日（日）／ 12:00～19:00（最終日は17:00 閉廊）

堂前 守人 作

本件に関するお問合わせ ▶▶▶ BIOME（バイオーム）
〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通5-7-15 グローリー山手ビル101
tel：090-3945-2040 email：artroom@biome-kobe.com